

平成 27 年 4 月 15 日

## プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人 大阪児童福祉事業協会  
自立援助ホーム そらまめ・なでしこ

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。題尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

自立援助ホームそらまめ・なでしこ入所児童に就職活動のための服装一式を購入する事業

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

自立援助ホームには、原則として中学校を卒業した15歳から成人するまでの児童が入所し、自立に向けて就労し、一定の貯金を形成した後、一人で自立生活を始めることを目指します。しかし、未成年者が就職することは大変難しく、特に自立援助ホームに入所する児童は、家族からの支援が期待できない上、高校に進学できなかった者や高校を中退した者など学歴が十分でない場合がほとんどであり、就職活動が難航することが少なくありません。

そこで、自立援助ホームそらまめ・なでしこに入所する児童に、就職面接時にふさわしい服装を用意して、入所児童らの就職活動が容易になるよう支援し、一日も早く就労に結び付け、将来の自立を目指します。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

就職面接においては、どんな職場であれ、身だしなみが大変重要な選考項目となっており、特に女子の場合は、より厳しく求められる傾向があります。そこで、自立援助ホームそらまめ・なでしこに入所する児童(女子)一人一人に、面接にふさわしい服装(ジャケット、パンツ・スカート、シャツ・ブラウス、ストッキング、パンプス、バッグ)を一式揃えて用意することにより、就職活動を支援しました。

当ホームにおいて、平成26年度中に入所在籍した児童は13人であり、そのうち2名は高校生のため、それ以外の児童全員に、上記の女性向け服装一式を購入させていただきました。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

自立援助ホームに入所する児童は、所持金もなく、普段着さえ持たずに入所する 경우가ほとんどで、ましてやスーツなど面接にふさわしい服装を買ったことや着たことさえもない児童ばかりです。そこで、服装の購入にあたっては必ず当ホームの職員が付き添って洋服店に行き、本人の好みを丁寧に聞きつつ、面接にふさわしいジャケットやブラウス、パンプス等の選び方・購入の仕方を基本から教えています。

ホーム入所後すぐに服装の購入に行きますので、児童が初めてホーム職員と個別に関わり、信頼関係を作る機会となっており、ホームでの新しい生活になじみやすくなるという効果が表れています。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

本人にとっては初めての体験であると同時に、自分のための立派な正装を購入できるうれしい機会であるため、どの児童も目を輝かせながら、真剣に服装を選んでいました。自分のための正装を購入してもらえるということは、自分が大切にされていることを分かりやすく実感できる経験であり、自尊心の低さや大人や社会に対する基本的信頼感の低さが課題となっている自立援助ホーム入所児童に対して、大変良い効果をもたらしていると感じます。

お蔭様で、購入させていただいた服装を着て就職面接に臨んだ結果、当ホームの入所児童は全員、希望する仕事に就くことができました。本当にありがとうございました。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

